【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【公開番号】特開2016-6644(P2016-6644A)
【公開日】平成28年1月14日(2016.1.14)
【年通号数】公開・登録公報2016-003
【出願番号】特願2015-110521(P2015-110521)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/048　(2013.01)
Ｇ０６Ｆ　3/0488　(2013.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/048　６５６Ａ
Ｇ０６Ｆ　3/048　６２０

【手続補正書】
【提出日】平成29年3月27日(2017.3.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
上記目的を達成するための第１の発明は、表示部に対して拡大枠を表示する位置を受付ける拡大枠受付手段と、前記拡大枠受付手段によって受付けた位置に基づいて拡大枠を表示する拡大枠表示手段と、前記拡大枠の大きさの変更を受付ける拡大枠変更受付手段と、前記拡大枠変更受付手段によって受付けた変更の大きさに応じて、前記拡大枠に表示される表示情報の大きさを決定する表示内容決定手段と、前記表示部に表示される前記変更前の拡大枠に表示される表示情報を前記表示内容決定手段によって決定された大きさで表示する表示制御手段と、を備えることを特徴とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
上記目的を達成するための第２の発明は、拡大枠を用いて表示情報を拡大表示する情報処理装置の制御方法であって、前記情報処理装置は、表示部に対して拡大枠を表示する位置を受付ける拡大枠受付ステップと、前記拡大枠受付ステップによって受付けた位置に基づいて拡大枠を表示する拡大枠表示ステップと、前記拡大枠の大きさの変更を受付ける拡大枠変更受付ステップと、前記拡大枠変更受付ステップによって受付けた変更の大きさに応じて、前記拡大枠に表示される表示情報の大きさを決定する表示内容決定ステップと、前記表示部に表示される前記変更前の拡大枠に表示される表示情報を前記表示内容決定ステップによって決定された大きさで表示する表示制御ステップと、を実行することを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】

【００１６】
上記目的を達成するための第３の発明は、拡大枠を用いて表示情報を拡大表示する情報処理装置で読み取り実行可能なプログラムであって、前記情報処理装置を、表示部に対して拡大枠を表示する位置を受付ける拡大枠受付手段と、前記拡大枠受付手段によって受付けた位置に基づいて拡大枠を表示する拡大枠表示手段と、前記拡大枠の大きさの変更を受付ける拡大枠変更受付手段と、前記拡大枠変更受付手段によって受付けた変更の大きさに応じて、前記拡大枠に表示される表示情報の大きさを決定する表示内容決定手段と、前記表示部に表示される前記変更前の拡大枠に表示される表示情報を前記表示内容決定手段によって決定された大きさで表示する表示制御手段と、して機能させるためのプログラムである。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表示部に対して拡大枠を表示する位置を受付ける拡大枠受付手段と、
前記拡大枠受付手段によって受付けた位置に基づいて拡大枠を表示する拡大枠表示手段と、
前記拡大枠の大きさの変更を受付ける拡大枠変更受付手段と、
前記拡大枠変更受付手段によって受付けた変更の大きさに応じて、前記拡大枠に表示される表示情報の大きさを決定する表示内容決定手段と、
前記表示部に表示される前記変更前の拡大枠に表示される表示情報を前記表示内容決定手段によって決定された大きさで表示する表示制御手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
表示されている前記拡大枠の移動を受付ける移動手段と、
前記表示制御手段は、前記変更前の拡大枠の表示に係る値を用いて、前記移動手段による移動先における表示情報を前記前記表示内容決定手段によって決定された大きさで表示することを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記表示制御手段は、所定の操作があった場合に、前記移動手段による移動元の前記拡大枠に表示している表示情報を移動先においても表示することを特徴とする請求項２に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記表示部は、複数ページからなる情報を表示し、
前記表示制御手段は、前記移動手段による移動元ページの前記拡大枠に表示している表示情報を移動先ページにおいても表示することを特徴とする請求項２または３に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記表示情報として前記拡大枠の変更により表示された表示情報であって、情報処理装置の操作指示を行うためのオブジェクトに対して操作指示を受付ける操作指示受付手段を備えたことを特徴とする請求項１乃至４の何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項６】
前記表示情報として前記拡大枠の変更により表示された表示情報であって、情報処理装置の操作指示を行うためのオブジェクトに対して操作指示を受付ける操作指示受付手段を備え、
前記操作指示受付手段は、前記移動手段による移動先においても前記拡大枠に表示されている移動元のオブジェクトに対して操作指示を受付けることを特徴とする請求項２乃至

４の何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項７】
前記表示情報として前記拡大枠の変更により表示された表示情報であって、情報処理装置の操作指示を行うためのオブジェクトに対して操作指示を受付ける操作指示受付手段を備え、
前記操作指示受付手段によって、前記移動先ページにおいても前記拡大枠に表示される表示情報に対する操作指示を受付けると、前記移動元ページにかかる情報を表示部へ表示することを特徴とする請求項４に記載の情報処理装置。
【請求項８】
拡大枠を用いて表示情報を拡大表示する情報処理装置の制御方法であって、
前記情報処理装置は、
表示部に対して拡大枠を表示する位置を受付ける拡大枠受付ステップと、
前記拡大枠受付ステップによって受付けた位置に基づいて拡大枠を表示する拡大枠表示ステップと、
前記拡大枠の大きさの変更を受付ける拡大枠変更受付ステップと、
前記拡大枠変更受付ステップによって受付けた変更の大きさに応じて、前記拡大枠に表示される表示情報の大きさを決定する表示内容決定ステップと、
前記表示部に表示される前記変更前の拡大枠に表示される表示情報を前記表示内容決定ステップによって決定された大きさで表示する表示制御ステップと、
を実行することを特徴とする情報処理装置の制御方法。
【請求項９】
拡大枠を用いて表示情報を拡大表示する情報処理装置で読み取り実行可能なプログラムであって、
前記情報処理装置を、
表示部に対して拡大枠を表示する位置を受付ける拡大枠受付手段と、
前記拡大枠受付手段によって受付けた位置に基づいて拡大枠を表示する拡大枠表示手段と、
前記拡大枠の大きさの変更を受付ける拡大枠変更受付手段と、
前記拡大枠変更受付手段によって受付けた変更の大きさに応じて、前記拡大枠に表示される表示情報の大きさを決定する表示内容決定手段と、
前記表示部に表示される前記変更前の拡大枠に表示される表示情報を前記表示内容決定手段によって決定された大きさで表示する表示制御手段と、
して機能させるためのプログラム。